



naoki gazetta sakai

坂井直樹
ガゼッタ

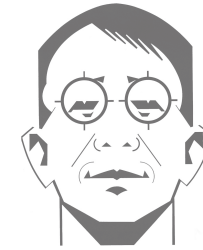
sakai naoki gazetta

water group represents
water studio co., ltd.
ep-engine co., ltd.
waterdesignscope co., ltd.

head quarter:

150-0036 東京都渋谷区南平台 5-12B
150-0036 tokyo shibuya nanpeidai 5-12
t 03.5428.5766 • f 03.5428.5745

<http://waterstudio.co.jp/>
<http://ep-engine.co.jp/>
<http://waterdesignscope.com/>
<http://branddatatabank.com/>
<http://sakainaoiki.com/>



「私の話」 「Personally...」

酷暑が続く9月、相変わらず仕事中毒の私はかなり元気でワークアウトも週二回のペースで張り切っています。しかし、なぜか夏休みや冬休みなどの休暇になると倒れてしまいます。この8月も結局2週間くらい寝ていました。蓄積した疲労でしょうか、医者にかかるような病気でもなく、ただ何日も寝たままの状態が続きます。いっそのこと、ずっと仕事を続けて休まないほうが体調にはいいのではないかと思ったりもします。相当多趣味なほうですが、仕事を超えるおもしろいことがいまのところはまだ見つかりません。どうもこのまま人生の最後まで仕事を続けるような気がします。このガゼッタと名付けた私通信も今回で400部を越えました。初めは思いつきで、しかも手作りの50部からのスタートでした。世の中はeメールが普及し便利になりましたが、やはり物理メール(ある友人達は、この郵便局を経由する手紙をこう呼びます)ならではの良さがあるようです。たとえばある方からは、「私の息子が近々結婚するようです。」と書いて送りますと、何週間後にワインが送られてきます。ある方からは「あの手紙に書いてあった葬儀は、誰々の事だったのでしょ?」と、聞かれました。こういう郵便物はミニコミ紙のようなものですから、送りっぱなしで、読んだ方が楽しんでくれれば良い訳です。しかし、義理堅い方からは毎回のようにお礼の葉書を頂きます。どういうリアクションであれ、こういうさまざまなカタチのメッセージで、「ああやはり読んで頂いているのだなあ」と、嬉しく思います。私にも多くの友人知人がいますが、その方全部とお会いし続けるのは、残念ながらお互い物理的に難しいものです。一方、ただ知り合っているだけではつき合いがあるとは言えません。そんな葛藤から、このガゼッタ(私通信)で近況報告を月二回、お会いする代わりに出来る限り続けていこうと思っています。

坂井直樹

*次号からより充実した "gazetta" をお届けいたします。ご期待ください。

The copy of this "gazetta" has been grown over 400. It was just an idea came up to my mind, only 50 copies to start with. Although rapid spread of e-mail has made our communication very easy, I believe that "physical mail" (some of my friends called the traditional way of mail like this) has its advantage. For example, a friend kindly sent me a bottle of wine when I wrote that my son was going to be married. Another friend asked me if it was "him" when I wrote about the funeral of my friend without mentioning his name. This "gazetta" is basically one way communication but some of friends kindly send me this kind of replies. I am more than happy to find that "gazetta" is read in each way. I have lots of friends but it is physically difficult to see each other very often. Only knowing each other is not a relationship enough. I really hope that "gazetta" will be the bridge, which I will continue sending as long as possible.

Naoki Sakai

* Enriched "gazetta" will be at your place soon...